あなたの子育てを応援！

ファミリー・サポート・センターは
20周年を迎えました

平成12年に設立されたファミリー・サポート・センターは、20周年を迎えました。会員の中には事業開始から20年間ずっと活動している援助会員や、依頼会員として入会し、子どもの手が離れるにつれて両方会員・援助会員となり活動している人など、たくさんの人の手によってつながれてきました。

この20年間に起きたファミサポのあゆみをたどるとともに、これまで会員として活動していた皆さんの声を紹介します。

問　ファミリー・サポート・センター（☎61-2720）

ファミリー・サポート・センターとは？

ファミリー・サポート・センター（ファミサポ）とは、子育ての応援をしてほしい人（依頼会員）と子育ての応援をしたい人（援助会員）が会員となり、地域で助け合う会員組織です。

刈谷市では、平成12年10月に県内4番目のファミサポとして設立され、現在3千人以上の会員がファミサポに登録しています。

▲交流会のあとに20周年の記念写真を撮影

ファミサポの20年をたどる

平成12年

平成12年10月1日
・かりやしファミリー・サポート・センター
会員数 253人（援助会員40人、両方会員44人、依頼会員169人）

平成13年1月4日
・相互援助活動開始

援助活動第一号は「園の迎えとその後の預かり」

平成13年4月
・あおば子育て支援センターオープン

平成13年7月
・第1回交流会開催

▲今年度の交流会の様子
援助会員と依頼会員の交流会を年2回行っています。

・託児ボランティア「ママハウス」発足

ママハウス…援助会員・両方会員の有志が集まり、託児サポーターとして子どもたちを預かる団体。講座時の託児「カンガルールーム」や一般の人の依頼を受けて活動しています。

平成13年10月
・小山託児ルーム開設

▲お誕生日会やクリスマス会を行っています。

平成15年4月
・臨時保育室設置事業開始

▲臨時保育室の活動

平成23年4月
・総合健康センターオープン
子育て支援センター内に事務局を移転

平成24年6月
・第1号男性援助会員が登録
現在、男性援助会員7人。そのうち6人が夫婦で登録しています。

令和2年10月
・開設20周年
会員数 3507人（援助会員362人、両方会員93人、依頼会員3052人）

平成27年
会員数 3,000人突破

平成22年
会員数 2,000人突破

平成17年
会員数 1,000人突破

平成23年

令和2年

男性援助会員からのメッセージ

もともと妻が会員で、子どもを預かっている間、楽しく相手をしていました。送迎で車を使う援助でも協力できると思い入会しました。習い事の送迎など、男性が活躍できる援助もあると思います。

援助活動を通して感じたことは？

出会いがすてきな思い出に変わっていきます。

昔の自分を思い出し、若返った気がします。

お子さんと出会うのを楽しみに待っている人がいます。

預かった子が大きくなってからも、○○さんと呼んでくれるとうれしいです。

いろいろな人と出会い、刺激を受けることができます。

子どもに会うだけで癒やしをもらえます。

ファミサポを支えてきた皆さんの声

ファミサポ開設当初から会員登録し、活動している人からファミサポの良さを聞きました。

両方会員になったときの気持ちは？

我が子と一緒に遊べたらいいなと思いました。

同じ親として、子育ての大変さを共感できます。

依頼会員になったときの気持ちは？

実家が遠いので、助けてくれる人が近くにいると思えて安心しました。

心が楽になったことを今でも覚えています。

援助会員になったきっかけは？

子どもが好きなので小さな子どもと関わりたかったです。

刈谷に来て、近所の方に助けてもらったので、その恩返しがしたかったです。

いつか出会う孫のために夫にも小さい子と触れ合ってほしいと思いました。